

# Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務課 広報広聴係 ☎75-2280 / FAX75-2110

## ママの手は魔法の手！

### 母と子のサロン 『ベビーマッサージ』

6月11日、児童館で乳児とその親を対象にしたベビーマッサージが開催され、市内外から16組の親子が参加しました。

助産師の西坂恵さんを講師に迎え、親子でリズムに合わせたストレッチでスタート。その後、オイルを使って足首やお腹、胸、手首など赤ちゃんに語りかけながら丁寧にマッサージしました。

西坂さんは「ママの手は魔法の手。毎日続けてほしいです。お家でゆったりとした時間に取り組んで」と呼びかけ、命の大切さを伝える読み聞かせで締めくくりました。

次回のベビーマッサージ

- 日時 7月9日(火) 10時～12時
- 場所 児童館
- 持参するもの バスタオル1枚
- 問い合わせ 児童館 ☎75-6621

◀「有難い機会です」と会員のみならずと意見交換する利用者のみなさん



▶日頃の感想や改善点などざっくばらんに意見交換するみなさん

## 利用者の声を今後の市報朗読に活かします

### 朗読ボランティアひまわりの会 交流会

声の市報の朗読活動や子どもたちへの絵本や紙芝居の読み聞かせに取り組む朗読ボランティアひまわりの会（会長 北島文世）と、声の市報の利用者との交流会が6月17日、社会福社会館で開催され、17人が参加しました。

交流会は定期的で開催されており今年で6回目。北島会長が「日頃の感想や朗読の改善点などざっくばらんに意見交換できれば」とあいさつ。

交流会では、利用者の佐野茂美さんから「有難い機会です。毎月楽しみにしていて、必ず2回繰り返して聞くようにしています」という声も。「その他、小説やエッセーなどの朗読もあれば」など要望もあがり、よりよい朗読のための意見交換会となりました。



▲「お～なか、お～なか、〇〇ちゃんのお～なか」とやさしく語りかけながらマッサージする親子

◀命の大切さを絵本やスライドを使って説明する西坂さん

## 不審者避難訓練 東部校

6/19

東部校の全児童・生徒が不審者避難訓練を行いました。13時45分に緊急放送で、不審者が校内に侵入したことが知らされると、児童・生徒は真剣な表情で『押さない、走らない、しゃべらない、戻らない』を実践し体育館に避難。その後DVDの教材で不審者への対応を勉強しました。



最後に古賀一哉校長が「地域のみなさんに守ってもらうため、日頃からあいさつをしましょう」と訓練を締めくくりました。

## 中高生の作品も加わり、華やかに開催

6/14 ~ 6/18

中央公民館で第51回多久市美術協会展が開催され、会員らが日頃の制作活動の成果を発表しました。今回は、初めて西溪校や多久高校の生徒も出品し、絵画や工芸、書道、写真の63点が展示されました。



美術協会の吉松三津子さんは「中・高生の華やかで力強い作品を見て、制作活動の刺激になりました。もっと多くの人に興味を持ってもらい、参加者も増やしたいです」と、今後の活動に意欲的です。